

環境への取組み

自然に寄り添う。

豊かな自然、歴史を
未来へ繋いでいきます。

大仏山メガソーラー発電所内ビオトープ
カワバタモロコ放流イベントの様子
(多気郡明和町)

■ バス事業の取組み



■ グリーン経営認証の取得

三重交通(株)

三重交通(株)はグリーン経営推進マニュアルに基づいて、一定のレベル以上の取組みを行っている事業者であるとして、名古屋・名古屋観光営業所、四日市・北部観光営業所、中勢・中部観光営業所の各営業所がグリーン経営認証を取得しています。今後も継続に努めます。



グリーン経営認証ロゴマーク

■ 環境定期券制度の実施

三重交通(株)

三交伊勢志摩交通(株)

三重急行自動車(株)

八風バス(株)

三重交通グループでは、環境定期券制度を実施しています。環境定期券制度とは、普通定期券でバスをご利用いただくお客様が、土曜・休日に定期券区間外へレジャーやショッピングにお出かけの際、運賃を通常の半額でバスをご利用いただく事で、不用なマイカー利用を少しでも減らし、バスの利用促進を図ろうとする制度です。この制度により、市内中心部の交通渋滞の緩和や排気ガスの抑制などを図り、環境保全に取り組んでいます。

■ 低炭素な街づくりのシンボル、電気バスの導入

三重交通(株)

三重交通(株)は、国、三重県、伊勢市が推進する「低炭素なまちづくり」の実現に向けた取組みとして、2014年3月よりポケットモンスター(ポケモン)で人気の「ピカチュウ」とでんきタイプのポケモンを施したデザインのバスを伊勢市内で運行しています。



電気バス

©2019 Pokémon. ©1995-2019

Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc.

■ 路線バスにハイブリッドバスの導入

三重交通(株)

名阪近鉄バス(株)

三重交通(株)では、2013年10月から「ハイブリッドバス」を積極的に導入しています。このバスはエンジンとモーターが効率よく働く平行式ハイブリッドシステムを搭載し、エネルギー効率の高い環境性能に優れた低公害車で、環境に優しい設計となっています。

(導入実績 2013年度・中勢営業所5両、2016年度・伊勢営業所2両、2017年度・四日市営業所2両、2018年度・南紀営業所3両)

また、名阪近鉄バス(株)においても2014年度に若森営業所へ1両導入しています。



ハイブリッドバス(三重交通)



ハイブリッドバス(名阪近鉄バス)

■ その他環境にやさしいバスの導入

三重交通(株)

名阪近鉄バス(株)

三交伊勢志摩交通(株)

三重急行自動車(株)

八風バス(株)

三重交通グループでは、その他様々な低公害車を導入し、環境対策に積極的に取り組んでいます。

- アイドリングストップバス…排気ガスや燃料消費を抑制するために、バス停や信号待ち等で自動的にエンジンを停止させるアイドリングストップバスを採用しています。
- NOx(窒素酸化物)やPM(粒子状物質)の排出量がより少ない低排出ガス車(低排出ガス認定車)等、最新排出ガス規制適合車を積極的に導入しています。(平成27年度燃費基準15%向上達成車、「ポスト・ポスト新長期排出ガス規制」適合車等)

■ その他事業の取り組み



■ 燃費コンテスト開催

三重交通(株) 三交伊勢志摩交通(株) 三重急行自動車(株)
八風バス(株)

三重交通グループバス会社4社(三重交通(株)、三交伊勢志摩交通(株)、三重急行自動車(株)、八風バス(株))は2018年11月1日～30日までの30日間、燃費コンテストを実施しました。燃費コンテストは、バスの燃費向上・エコドライブを意識付けするため実施しており、各営業所・各会社ともに前年比2%燃費向上の目標を掲げて取り組みました。

今後も継続して取り組み、環境に優しいバスの運行に努めます。



燃費コンテスト表彰の様子

■ 「手荷物配送サービス」で回送バスを活用

三重交通(株)

三重交通(株)は2018年9月から、ヤマト運輸(株)と提携し、回送バスを活用して手荷物を鳥羽市の近鉄鳥羽駅から伊勢市の宇治山田駅と伊勢市駅に運ぶ配送サービスを行っています。この取り組みによって、旅行者が手ぶらで観光を楽しめるということに加え、輸送の効率化や環境負荷の軽減が見込めます。営業中のバスを使った配送は全国でも行われていますが、回送バスを使用するのは全国で初めての取り組みでした。



ヤマト運輸提携・手荷物配送サービス開始

■ バス駐車場に太陽光パネルを設置

三重交通(株)

三重交通(株)は、四日市営業所、中勢営業所(津市)、伊賀営業所の3拠点において、バス駐車場(一部 普通車含む)に上屋及び太陽光発電設備を設置し、合計1627kWの発電を行っています。

バス駐車場に太陽光発電設備を備えた上屋を設置することで、荒天時におけるバス点検などの作業環境の向上やバス車両における夏季の冷房負荷軽減・冬季の霜対策・塗装の保護ができ、また、上屋に照明を取り付けることで防犯面の強化を図っています。今後さらに、再生可能エネルギーの普及に繋がる事を期待しています。



太陽光パネル(中勢営業所)

■ ZEH住宅への取り組み

三交不動産(株)

三交不動産(株)では、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)登録ビルダーとして、ZEH住宅の普及に積極的に取り組んでいます。注文住宅標準仕様の外断熱工法は、ZEHの断熱基準にもしっかり対応した省エネ・エコ住宅です。政府が定めている「エネルギー基本計画」に基づき、2020年度までには建設する住宅のうち、ZEH住宅が占める割合を50%以上とする事業目標を掲げて、普及拡大に努めています。



ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス
ロゴ

■ 三重県の優良事例に「津メガソーラー杜の街」

三交不動産(株)

三交不動産(株)では、合計出力約88メガワットのメガソーラー発電所を稼働させています(2019年10月末現在)。この規模の発電所を1年間運転すると、約104,000,000kWhの電力を発電し、これは約28,800世帯分の電力量に相当します。

「津メガソーラー杜の街」(三重県津市河芸町)は、地域に充分配慮しているなど模範となる事例として、三重県の「優良事例10施設」に取り上げられました。非常時のバッテリーによる電源の提供、防眩性の優れたパネルの使用など地域の皆様に寄り添う姿勢を大切にしています。



津メガソーラー杜の街
地域の皆様にご覧いただく電光掲示板



津メガソーラー杜の街

■ その他事業の取組み

■ 「みえ生物多様性パートナーシップ協定」締結

三交不動産(株)

三交不動産(株)は、2019年3月、三重県・三重大学・鳥羽水族館と「みえ生物多様性パートナーシップ協定～カワバタモロコ」の保護に関する協定～」を締結しました。絶滅危惧種に指定されている「カワバタモロコ」を、大仏山メガソーラー発電所(三重県多気郡)内のビオトープに保護し、生物多様性保全の取り組みを進めています。保全活動の一環として同年4月に地元関係者の皆様とカワバタモロコの放流式を開催しました。



カワバタモロコ放流イベントの様子

■ 事業場の廃棄物対策を推進

三重いすゞ自動車(株)

三重いすゞ自動車(株)では、毎年担当者が各拠点を訪問し、廃棄物及び油脂等の汚染対策に取り組み、環境にやさしい事業場づくりを目指しています。

■ 省資源化への取組み

(株)三交イン

(株)三交インでは、「楽しくECOを考えます」のスローガンのもと、客室備え付けのアメニティグッズは準備せず、フロントで「必要なものだけ」を自由選べる「アメニティBAR」を用意しています。また、連泊されるお客様には、ご希望があれば、「清掃不要」を手軽に宣言いただけるよう、マグネットステッカーを用意し省資源化に取り組んでいます。



アメニティBAR



「清掃不要」のマグネットステッカー

■ 植樹活動の実施

御在所ロープウェイ(株)

御在所ロープウェイ(株)は、企業等が社会貢献事業の一環として実施している御在所岳山上公園での植樹に積極的に協力しています。2018年度は鈴鹿国定公園指定50周年にあたり、三重県、滋賀県知事、緑化活動に取り組む子どもらによる記念植樹も実施されました。



植樹活動の様子

■ エコドライブチャレンジバトル会場提供

(株)三交ドライビングスクール

四日市自動車学校では、毎年、環境に配慮した運転方法(エコドライブ)を学ぶチャレンジバトルの会場を提供し、燃費改善や安全運転につながるエコドライバーの育成に協力しています。

■ 第30回 花と緑のふれあい展

ミドリサービス(株)

大垣市主催の花と緑のふれあい展が2019年4月に大垣公園内で、2日間開催され、ミドリサービス(株)も参加しました。当社を含めた造園業者は、軽トラガーデンを作成し、また造園に関するフリーマーケットなども取り入れ、多くのお客様に緑を親しんでいただきました。

大垣市は毎年緑化に対していくつかのイベントを開催しており、今後もこのような取り組みに参加していきます。



花と緑のふれあい展の様子